

消耗部品の お買い求めについて

中せん・パッキンは消耗部品です。
(熱や蒸気にふれるため、ご使用にともない傷
んできます。)

6カ月～1年を目安にご確認ください。

汚れが目立ってきたり、傷んできたら、お買い
上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイ
ガーお客様ご相談窓口でお買い求めの上、交
換してください。

品 名	品 番
交換用中せんセット*(2.2Lタイプ用)	MAB1049
交換用中せんセット*(3.0Lタイプ用)	MAB1052
ふたパッキン	MAB1006
中せんパッキン	MAB1020

*交換用中せんセットは、中せんパッキンつきです。

仕様

品名	ステンレスエアーポット	
品番	MAB-C220	MAB-C300
実容量	2.2リットル	3.0リットル
有効容量	2.0リットル	2.8リットル
保温 効力	10時間 24時間	73度以上 58度以上
本体サイズ (約)	幅165×奥行23.1× 高さ33.7cm	幅165×奥行23.1× 高さ39.0cm
本体質量(約)	1.7kg	1.9kg

※保温効力とは、室温20度において製品に熱湯を中せん下端まで満た
し、縦置きにした状態で、湯温が95度のときから24時間および10時
間放置した場合におけるその湯の温度です。

連絡先 **タイガー魔法瓶株式会社** 本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・お買い物のご相談は **お客様ご相談窓口**

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-011101

市内通話料金でご利用いただけます。

※携帯電話・PHSの方はこちらへ
TEL(06)6906-2121

●受付時間 AM9:00～PM5:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除きます。)

※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。
ホームページアドレス <http://www.tiger.jp/>



品番

MAB-C 型

ステンレスエアーポット サハラビッグ (水量計つき)

取扱説明書

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになった後は、お使いになる方が
いつでも見られるところに必ず保管してください。



© 2003 TIGER CORPORATION

SAHARABIG

ここが、
うれしい!

- らくに注げる給湯レバー式
- 保温・保冷 OK
- 残量がひと目でわかる水量計つき

SAHARA

ご意見をお寄せください。 <http://www.tiger.jp/>

安全上のご注意

本体に貼ってあるご注意に関するシールは、はがさないでください。

乳幼児の手の届くところには置かない。

また、いたずらに注意する。

やけど・けがなどのおそれ。



倒したり、落としたり、ぶつけたり、強い振動(特に上下の振動)、衝撃を加えない。

やけど・破損・内容物がこぼれるおそれ。給湯レバーの安全ストッパーがロック(出ない)状態になっていても、本体を傾けたり、強い振動や衝撃を加えると、お湯が流れ出てやけどのおそれがあるので注意する。

コンロやストーブなど、火気の近くや、直射日光の当たる場所では使わない。

やけど・変形・変色の原因。

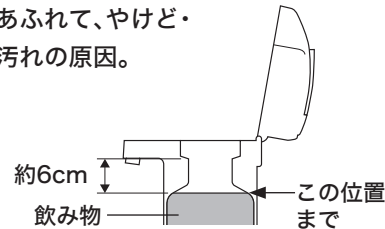
自動車の中では使わない。

やけど・汚れの原因。

飲み物の量は、図の位置(びん口から約6cm下)までにする。

入れすぎると、ふたを閉めるときにあふれて、やけど・

汚れの原因。



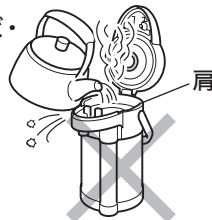
飲み物の保温・保冷以外に使わない。

缶ジュース・缶ビールなどを、容器ごと入れない。

変形し、故障の原因。

肩部分に熱いやカンをあてない。

転倒して、やけど・けが・傷や変形のおそれ。



ドライアイス・炭酸飲料などは入れない。

内圧があがり、内容物が吹き出るおそれ。

牛乳・乳飲料・果汁などはいれない。

腐敗・変質の原因。また、そのまま長く放置した場合、腐敗・変質によりガスが発生して本体の内圧が上がり、内容物が吹き出て、やけどのおそれ。

みそ汁、スープなど塩分を含んだものは入れない。

腐敗・変質・サビのおそれ。

お茶の葉・果肉・お茶・コーヒー・紅茶などはいれない。

目づまりしたり、注ぎ口からしずくが落ちて、やけどのおそれ。また、本体内側や水量計に汚れやにおいが残る原因。

給湯中に本体を回さない。
(底部は360度回転)

お湯が飛び散り、やけどのおそれ。

お湯が少ないときは、給湯レバーを強く押さない。

注ぎ口からお湯が飛び散り、やけどのおそれ。

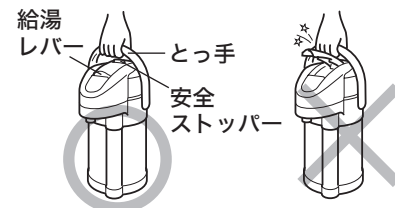
ふたを開けるときは、勢いよく開けない。

本体が転倒して、やけど・けが・傷や変形のおそれ。

持ち運ぶとき

- 給湯レバーがふたに収まった状態で、安全ストッパーを必ず「ロック」にしてから持ち運ぶ。
- 振動(特に上下の振動)を加えない。
- とっ手を持って運ぶ。ふたや給湯レバーを持ったり、横に傾けて運ばない。
- テーブルなどに置くときは、衝撃を与えないよう、そっと置く。

お湯が出て、やけど・汚れの原因。



給湯レバーを立ち上げたままで放置しない。給湯時以外は、給湯レバーをふたに収めておく。→P.4

お湯が出て、やけど・汚れの原因。

内容物をすてるときは、ふた・中せんを取りはずし、注ぎ口を横に向けてすてる。

注ぎ口を下に向けてすてると、注ぎ口からお湯が出て、やけど・他のものを汚す原因。(すてかた→P.5)

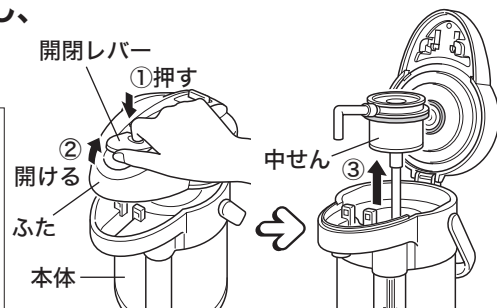
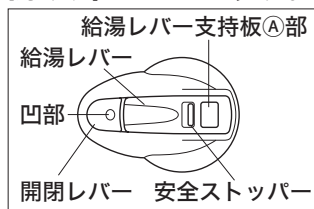
分解・修理はしない。

故障や事故の原因。

使いかた

※はじめて使うときは、本体内側・中せんを洗う。→P.5・6

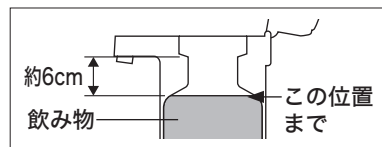
- 1 開閉レバーの凹部を押し、
つまみ上げてふたを
開け、中せんをはずす。**



- 2 保温(保冷)効果を高めたいときは、
少量の熱湯(冷水)を入れ、1～2分予熱(予冷)する。
予熱(予冷)後は、お湯(水)をすてる。→P.5**

- 3 熱い(冷たい)飲み物を入れ、
中せんをセットする。**

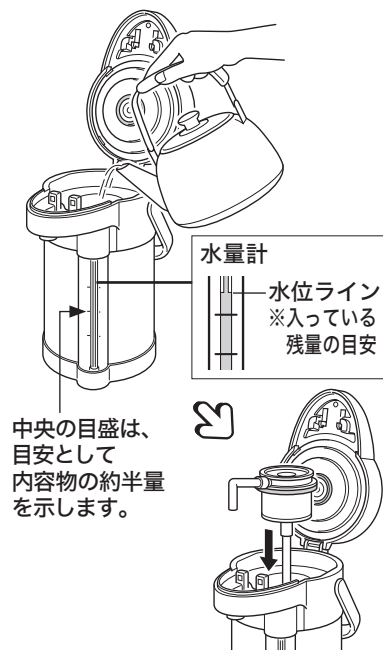
- 飲み物は、入れすぎないように図の位置(びん口から約6cm下)までにする。



- 氷を入れるときは、先に飲み物を入れ、小さく砕いた氷を、ポットを傾けてすべらせるように入れる。

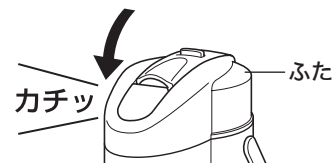


- 本体にはお湯を入れ、お茶のときはティーバッグなどをおすすめします。

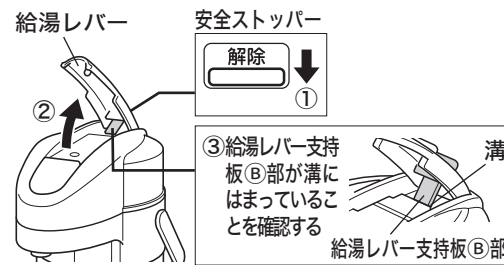


- 4 ふたを閉める。**

「カチッ」と音がするまで、
確実に閉める。

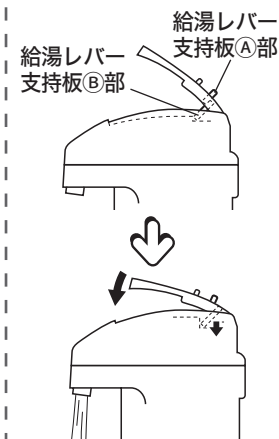


- 5 安全ストッパーを「解除」にし、
給湯レバーを止まる位置まで持ち上げる。**



給湯のしくみ

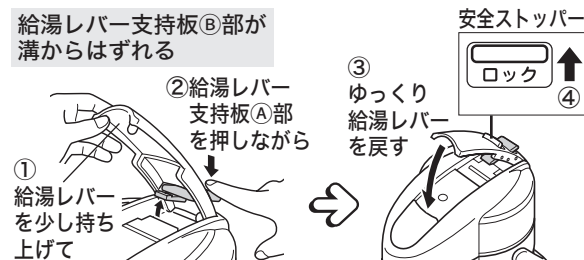
給湯レバーを押すと、溝にはまった給湯レバー支持板(B部)が同時に押し下げられ、注ぎ口から飲み物が出ます。



- 6 急須(容器)を
注ぎ口に近づけ、
給湯レバーを
ゆっくり押して
飲み物を注ぐ。**



- 7 注ぎ終わったら、
右図の要領で
給湯レバーを
ゆっくり戻し、
安全ストッパー
を必ず「ロック」
にする。**

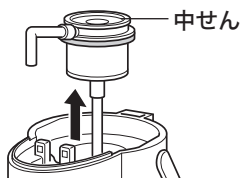


使い終わったら

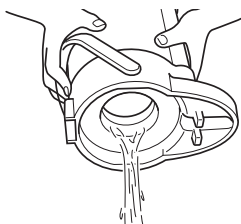
- 1 ふたを約90度開け、
ふた着脱ボタンを押しながら
ふたを引き上げてはずす。



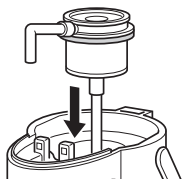
- 2 中せんをはずす。



- 3 残った飲み物を、
図の位置から
ゆっくりすてる。



- 4 お手入れし、中せんをセットする。
お手入れのしかた→P.6



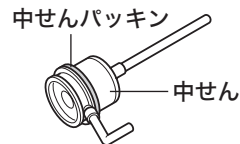
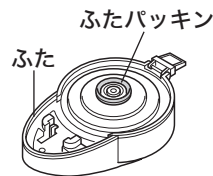
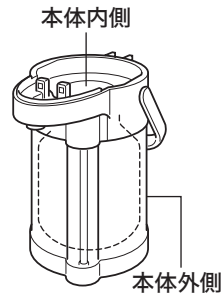
- 5 ふたをつける。
「カチッ」と音がするまで
確実につける。



お手入れのしかた

- ◆使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
- ◆洗剤は、台所用合成洗剤(食器用・調理器具用)を使う。
- ◆スポンジ・布はやわらかいものを使う。

本体内側 中せん 中せんパッキン ふたパッキン	①洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、 スポンジを使って洗い、水で十分にすすぐ。 ②十分に乾燥させる。 においを防ぐために ご使用前や、においが気になったときは、熱湯を入れて注湯をくり返し、充分にお手入れすると、においを防ぎ、清潔にご使用いただけます。
中せん内部	①本体に、洗剤をうすめたお湯を入れ、中せんをセットし、ふたを閉める。 ②給湯レバーをくり返し押して、お湯を全部注ぎ口から出し、すてる。 ③お湯だけを入れ、①②をくり返して十分にすすぐ。
本体外側 ふた	①布を、洗剤をうすめたお湯にひたし、かたくしぼってふく。(丸洗いしない。) ②乾いた布で洗剤分をふき取り、十分に乾燥させる。



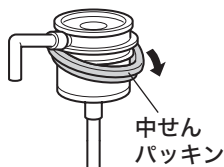
ご注意

- 本体・ふたの丸洗い・つけおき洗いをしない。
- シンナー類・クレンザー・漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わない。
- 食器洗浄機や食器乾燥器などを使わない。
- 煮沸しない。
- ふたパッキン・中せんパッキンは必ず取りつける。→P.7
- 長期間使わないときは、十分に汚れを落とし、乾燥させ、湿気の少ない場所に保管する。

中せんパッキンのはずしかた・つけかた

はずしかた

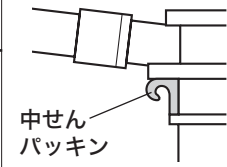
指でつまみ、引き下ろすようにはずす。



つけかた



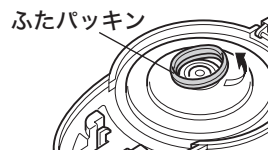
確実にはめ込む



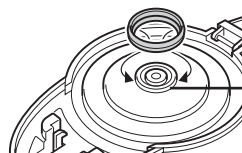
ふたパッキンのはずしかた・つけかた

はずしかた

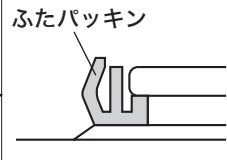
指でつまみ、回しながらはずす。



つけかた



確実にはめ込む



「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」が 本体内側に付着したときのお手入れ

「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」は、水の中に含まれているミネラル成分(カルシウム・マグネシウム・鉄分など)です。汚れが目立ってきたら、以下の手順でお手入れしてください。

- ①クエン酸(約10g)をぬるま湯でうすめて本体に入れる。
- ②2～3時間後にやわらかいブラシできれいに洗い、水で十分にすすぐ。
- ③十分に乾燥させる。

※クエン酸は、お近くのスーパーや薬局でお買い求めください。
※市販のポットおよびボトル洗浄剤は使わない。パッキンなどが傷んで故障するおそれ。

不具合が生じたときは

こんなとき

1. 飲み物が出ない、出にくい。

2. お湯が冷めやすい。

3. 保温(保冷)が効いていない。

4. 給湯レバーがかたくて押しにくい。

5. 給湯レバーを押しても注げない。

6. 給湯レバーが戻らない。(ふたに収まらない)

7. 注ぎ口からしずくが落ちる。

8. 本体内側から異臭がする。

9. プラスチック部分に線状や波状のように見える箇所がある。

ご確認いただくこと

▶ 中せん・各パッキンが確実にセットされていますか。

▶ 中せん・各パッキンが損傷していませんか。

▶ 飲み物の量が少なくなっていますか。

▶ 中せん内部に異物が詰まっている場合があります。この場合は、中せんをお買い求めの上、交換してください。→裏表紙

▶ ふたが確実に閉まっていますか。

▶ 予熱(予冷)をしてから、熱い(冷たい)飲み物を入れていますか。

▶ 飲み物の量が少なくありませんか。飲み物の量が少ないと、十分な保温(保冷)効果が得られない場合があります。

▶ 寒冷地や周囲の温度が高い場合など、使用環境の厳しい状況では、十分な保温(保冷)効果が得られない場合があります。

▶ 中せん内部に異物が詰まっている場合があります。この場合は、中せんをお買い求めの上、交換してください。→裏表紙

▶ 給湯レバー支持板⑧部が溝にはまっていますか。

▶ 給湯レバー支持板⑧部を溝からはずしていますか。

▶ 製品の構造上、注ぎ口からしずくが落ちることがありますが、性能には問題ありません。

▶ 汚れが付着していたり、飲料物を長時間入れたままにしていますか。

▶ 使いはじめのうちは、樹脂などのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

▶ 樹脂成形時に発生する跡で、使用上の品質に支障はありません。

直しかた

▶ 確実にセットする。→P.5・7

▶ 損傷しているときは、お買い求めの上、交換してください。→裏表紙

▶ 水量計を見て飲み物が確認できても、残量が少なくなると、注げない場合があります。

▶ 確実に閉める。→P.4

▶ 予熱(予冷)をしてから、熱い(冷たい)飲み物を入れる。→P.3

▶ 安全ストッパーを「解除」にし、給湯レバー支持板⑧部を溝にはめる。→P.4

▶ 給湯レバー支持部⑨部を押して、溝からはずす。→P.4

▶ お手入れする。→P.6